

まちづくり情報満載!

あーばんとーく

こうべまちづくり会館ニュース

Kobe UrbanTalk

- こうべまちづくり会館 この1年 (P.1,2)
- 地域まちづくり情報⑫ 「まちなか防災空地」編 (P.3)
- 築いて!ひよっこ展2013 ほか (P.4)

発行:神戸市立 こうべまちづくり会館

バックナンバーはこちら <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

こうべまちづくりセンター この1年

こうべまちづくりセンターは、こうべまちづくり会館がオープンした平成5年11月に発足し、まちづくりに関する情報・交流、調査・研究、人材育成、専門家派遣・助成などを通じて、地域のみなさんと行政・専門家が協働で進める住民主体のまちづくりを応援してきました。また、住民主体のまちづくりを進める拠点施設「こうべまちづくり会館」の管理運営を担当しており、会館サービスの充実に取り組んでいます。

■情報・交流

情報紙「あーばんとーく」を毎月発行しているほか、様々な情報発信・交流事業に取り組んでいます。

◆オープンギャラリー (1F)

神戸市市政情報・地域情報などの広報スペースとして、市各部局と連携した展示を行っています。24年度からは、地域まちづくり協議会の活動紹介の充実に努めています。



また、「山麓リボンの道」のパンフレットや「グラフこうべ」のバックナンバーなどの販売もしています。

◆ギャラリー企画展 (B1F)

10/25～11/6に、戦前の兵庫画壇を代表する鈴木画伯の風景画44点を集め「鈴木清一展—昭和の神戸風景画」を開催、2,061人が来場されました。10/27に開いた三男・耕三氏による記念講演会『昭和の神戸に生きた一人の洋画家—鈴木清一の作品と生涯』には、90人もの参加があり、熱心に聴講されていました。



作品解説に聴き入る参加者



会場風景

◆まちづくりライブラリー (4F)

会館4階のまちづくりライブラリーでは、まちづくりに関する専門書を中心として、約6千冊の図書を揃えています。一部を除いて貸出も行っていきます。24年度は、新たに約150冊の図書が増えました。

◆ホームページ

平成10年に開設以来、様々なまちづくり情報や会館施設の空き状況などを提供しています。24年度は、ライブラリーの図書が検索できるページを創設しました。

◆メールマガジン配信

昨年度より、新たな情報ツールとして「まちセンメールマガジン(愛称:せん太ちゃん通信)」を配信しています。まちづくりの旬な情報を、メルマガならではのフットワークでご提供しています。24年度は、約30回配信しました。パソコンでも携帯電話でもご利用でき、誰でもいつでも簡単に登録できますので、お気軽にお試ください。

■調査・研究

◆まちセン研究ネット

「まちづくりセンター研究ネットワーク(まちセン研究ネット)」は、市民、専門家、市職員などによる様々な自主的まちづくり研究団体とまちづくり会館が連携するネットワークとして平成15年度に発足しました。現在、11のグループがまちづくり会館等を拠点に活動し、震災・防災研修、東日本大震災の被災地への支援、ワークショップ支援、フォーラム等の開催、情報紙への執筆などの活動を行うとともに、まちづくり学校などへも協力いただいています。

◆まちづくりセンターレポート「宙」

現在、Vol.8の編集中です。「東日本大震災復興へ阪神・淡路大震災復興経験者が支援できる事とは」をテーマとした特集記事に、まちづくりセンターの活動報告も加え、今春発行予定です。ご期待下さい。

■人材育成

◆こうべまちづくり学校

「こうべまちづくり学校」は、安全・安心で、市民が主役のまちづくりを進めるために「協働と参画のまちづくり」について学び、考える場を目指しています。身近なまちづくりへの関心を高め、学んだ内容を地域でのまちづくりに生かせるよう、幅広いメニューを用意しています。24年度は、延べ274人が受講、うち167人の方が修了されました。

◆**基礎講座** 神戸の歴史やまちづくりのルールづくり、景観、防災・防犯などまちづくりに関する基礎的な内容を主に講義形式で学ぶ講座で、全5回実施しました。

◆**分野別講座** 各コースに分かれ、まちづくりについてより深く専門的に学ぶ講座で、24年度は、まち歩き、ワークショップなど6コースを実施しました。



- Aコース：地域活動のファシリテーション ～話し合いを良くするための方法を学ぼう～
- Bコース：「安全で安心なまちをつくる」防災コミュニティづくりコース
- Cコース：「安全で安心なまちをつくる」防犯コミュニティづくりコース
- Dコース：まちなみゼミ ～景観とまちづくり～
- Eコース：現場で学ぶ住民主体のまちづくり
- Fコース：まちに刻まれた土木を訪ねる

◆**特別講座** 主としてまちづくり学校の卒業生を対象とした講座です。24年度は、「まちづくり最前線！ホットな事例に学ぶ～」と題して、事例報告とパネルディスカッションを行いました。

◆**卒業** 「基礎講座」の修了と「分野別講座」のうち2コースの修了で卒業となります。24年度は11人の方が卒業されました。

◆小学校総合学習「まち発見プログラム」

小学校3・4年生を対象に、総合的な学習の時間を利用して、まち歩きの出前授業を行っています。この取り組みは、神戸市建設局主催の「みち・みず・みどりの学校」の一環として行っており、校区の特色に応じたテーマに

よるスライド授業とまち歩きを通して、子ども達にまちの魅力をわかりやすく伝えるとともに、まちにある様々な施設の役割などを考えるきっかけとすることをねらいとしています。24年度は4校で開



催し、約220人の児童が参加しました。

■専門家派遣・活動助成

住民主体のまちづくりや、震災からの復興を支援するために、「まちづくり専門家の派遣」や「まちづくり協議会への活動助成」を行っています。24年度も引き続き、コンサルタント派遣34地区、アドバイザー派遣27地区、活動助成12地区への支援を行ないました。

また、派遣した専門家に、前年度の活動内容を発表していただく「まちづくりコンサルタント派遣成果報告会」を開催しています。24年度は5月18日に実施し、13名の専門家に発表していただきました。

次回（24年度派遣分）の「コンサルタント派遣成果報告会」は、5月17日に開催予定です。

■会館施設のご利用ありがとうございます

24年度の来館者数は、約12万人でした。

◆6F 会議室

定員22名と18名の2室、間仕切りを外すと40名までご利用になれます。

◆4F まちづくりライブラリー

図書や行政資料の閲覧の他、貸出しも行なっています。

◆4F コミュニティ相談センター

市民参画推進局が運営しており、自治会など地域コミュニティの会報印刷サービスや、運営などについての相談業務を行っています。

◆3F 多目的室

会議・研修・交流行事などにご利用いただけます。

◆2F ホール

90名収容のホールは、シンポジウムや講演会など様々な催しにご利用いただいています。また、「こうべまちづくり学校」の主会場となっています。



◆1F インフォメーション・オープンギャラリー

インフォメーションでは、会館の案内や市関連のリーフレットの配布、広報ビデオ放映をしています。

◆B1F ギャラリー

178㎡のギャラリーは、絵画、書、写真などの様々な展覧会にご利用いただいているほか、当センターの企画展を開催しています

地域まちづくり情報⑫ 東垂水地区で神戸市内で初となる「まちなか防災空地」が整備されました！

都市計画総局計画部まち再生推進課 尾崎 早希子

神戸市では、古い木造住宅等が密集し、道路が狭いなど、防災面や住環境などにおいて様々な課題を抱える密集市街地において、地域のみなさんと共に課題改善に向けた取り組みを進めています。地震時などに大火の恐れのある密集市街地の一つである東垂水地区では、東垂水地区まちづくり推進会が安全・安心なまちづくりの実現に向け、自治会と連携した取り組みを行っており、市内で初となる「まちなか防災空地」が整備され、完成式が行われました。

○「まちなか防災空地」とは？

「まちなか防災空地」とは、空地等を土地所有者の方から神戸市が無償で借り受け、まちづくり協議会等が整備及び維持管理を行うものです。災害時には一時避難や消火活動スペースとして、日常は広場など地域住民の交流の場として利用することにより、まちの防災性と併せて、暮らしやすさや地域魅力の向上を図ります。



<制度の概要>

※老朽建物を解体し、「まちなか防災空地」として整備する場合、建物解体費に対する補助があります。

○東垂水地区における取り組み

今回、「まちなか防災空地」が整備された城が山北エリアでは、平成24年から2つの自治会が合同でまちあるきや検討会などを行い、「城が山北エリア安全・安心まちづくり構想」を策定しました。「まちなか防災空地」は、この構想の具体化に向けた取り組みにより整備されたものです。



上：整備前の様子
下：整備後の様子

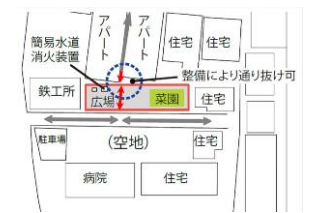


○「まちなか防災空地」の概要

「まちなか防災空地」は広さ約230㎡で、元々はアパートが建っていましたが、火災で全焼し空き地となった後は周囲をフェンスで囲われていました。整備により、一方向にしか避難できなかった北側のアパートの方々が、二方向に避難できるようになりました。また、簡易水道消火装置の設置により、地域のみなさんが初期消火活動を行うことができるようになりました。さらに、日常は広場など地域交流の場として利用することができます。



<簡易水道消火装置>



<概要図>

2月2日には、近隣の住民のみなさんへのお披露目も兼ねた完成式に約50名の方が参加し、看板の序幕や簡易水道消火装置の使い方の紹介、放水体験などが行われました。



まちなか防災空地の完成式

○今後の取り組み

神戸市では密集市街地再生優先地区に、この「まちなか防災空地」を計画的に整備し、課題改善に向けた取り組みを地域のみなさんとの協働と参画により進めていきたいと考えています。みなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。

築いて!ひよっこ展 2013 開催!!

兵庫県内の建築系大学生が集まり、神戸元町商店街の協力を得て、神戸元町商店街で作品展を開催いたします。

一昨年初めて開催された「築いて!ひよっこ展」を引き継ぎながら、前年度と同様に卒業作品だけでなく、3回生と4回生が制作した様々な作品や論文、約30点を商店街の中央に展示します。

建築をより身近に感じてもらえるようなワークショップ(体験ものづくり)・まち遊びシンポジウムを開催いたします。「0円建築」をテーマにペーパークラフト、神戸建築めぐり絵、トレイやペットボトルを使った工作など、子供から大人まで楽しめる内容です。



開催期間：2013年3月9日(土)～10日(日) 13時～17時

展示場所：神戸元町商店街5～6丁目

ワークショップ：こうべまちづくり会館3階

主催：兵庫建築学生団体

(関西学院大学、神戸大学、神戸芸術工科大学、兵庫県立大学、武庫川女子大学)

まじせんと会館 展示のお知らせ

1階オープンギャラリーの予定

※展示期間が変更になる場合があります。

期間	テーマ・内容	主催者
2/14(木)～3/5(火)	橋梁模型コンテスト受賞作品	神戸市建設局
3/7(木)～3/26(火)	神戸市都市デザイン賞パネル展	神戸市都市計画総局

地階ギャラリーの予定

※初日、最終日は展示時間が変更になる場合があります。

期間	テーマ・内容	主催者
2/28(木)～3/5(火)	第16回 遊遊会 水彩画展 〈水彩〉	遊遊会
3/7(木)～3/12(火)	ソフィア展 〈油彩・水彩等〉	ソフィア
3/14(木)～3/19(火)	第25回 遥洋会 油絵展 〈油彩〉	遥洋会
3/21(木)～3/26(火)	第48回 兵庫倶楽部 写友会 写真展 〈写真〉	兵庫倶楽部写友会
3/29(金)～4/2(火)	障がい者アート作品展 ドギドギ展～チャレンジ～ 〈油彩・水彩等〉	もとまちハートミュージアム実行委員会
4/5(金)～4/7(日)	透明水彩画教室の仲間展 〈水彩〉	田尾正一先生とその弟子たち
4/11(木)～4/16(火)	第五回 墨咲会水墨画墨彩画展 〈水墨画・墨彩画〉	墨咲会



神戸市立 こうべまちづくり会館

開館時間：午前9時30分～午後6時(水曜日休館)

場所：元町商店街4丁目西端の南側角

地下鉄海岸線「みなと元町駅」西1出口から北へ1分

神戸高速「花隈駅」東口から南へ3分

「西元町」東口から東へ5分

JR・阪神「元町駅」西口から西へ8分

〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14

電話：078-361-4523 FAX：078-361-4546

ホームページ <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

コミュニティ相談センター(まちづくり会館4F)

自治会の会報等の印刷サービス、運営等の相談

受付：午前9時30分～午後5時30分(印刷は～5時)

電話・FAX：078-361-4565 (水曜日休館)



まちセンメールマガジン
「せん太ちゃん通信」配信中!

ご申込は、mati3@kobe-sumai-machi.or.jp 宛に「メルマガ配信希望」の件名で空メールを送信または右のQRコードをご利用ください。

